



ありがとう

閉校特集

わが母校

5つの中学校で最後の卒業式（上中学校）



ありがとう
わが母校

くまびやに引れるとき

平成24年4月の新設『あさざり中学校』開校に伴い、今年3月末で閉校の時を迎えた町内の上中学校、免田中学校、岡原中学校、須惠中学校、深田中学校。

3月11日には、各学校で卒業式が行われ、最後の卒業生が仲間と共に過ごした思い出の詰まった学びやを巣立ちました。

そして、同月17日には、上中学校と深田中学校で、18日には、免田中学校、岡原中学校、須惠中学校でそれぞれ65年の歴史に幕をおろす閉校記念式典などが開催されました。

各中学校とも地域の有志の方々による閉校記念行事等実行委員会が設立され、式典や記念誌などの準備が進められてきました。両日とも別れを惜しむ雨となりましたが、会場には多くの卒業生や歴代の教職員、地域住民が訪れ、学びやへ別れを告げました。

5校ともに昭和22年4月の開校。卒業生は、上中7474人、免田中8228人、岡原中4417人、須惠中2204人、深田中2928人です。



①深田中学校 涙あふれる卒業式
②須惠中学校 最後の教室で
③免田中学校 思い出を語りました
④岡原中学校 卒業生による合唱





上中学校



(旧)上村中学校校歌

高田 素次 作詞
滝本 泰三 作曲

一

朝明けの南の空に
神さびて尊くそびゆ
みずみずし白髪のは
平和と正義と自由のしるし
北風の吹きあるるときも
白髪嶺を心に抱き
平和を学び自由を守らん
上村 上村 上村中学校

二

青雲の南の空に
父さびて大きくそびゆ
みずみずし白髪のは
真理と平等と責任のしるし
炎天のいりつくときも
白髪嶺を心に抱き
真理を学び責任を守らん
上村 上村 上村中学校



- ①校旗返納 生徒代表から谷水校長へ
- ②開会アトラクション 上中生による和太鼓演奏
- ③上中生が思い出を発表
- ④参加者全員で校歌斉唱
- ⑤片岡監督にサインを求める少年野球チームの子どもたち

3月17日午前10時から体育館で行われた上中学校閉校記念式典は、上最後の生徒たちによる和太鼓演奏で幕が開きました。

溝口峰男実行委員長は「西日本一の広大な敷地を持ち、長きにわたり地域の皆さんに愛されてきたこの学校。町村合併で校名は変わったが、歌い継がれてきた上村中学校の校歌を聞くのが今日で最後と思うと万感胸に迫る思い。さようなら上中学校」とあいさつ。

生徒たちによる発表では、旧上村中学校時代からの校舎や体育大会、授業風景の写真が年代ごとにスク



昭和36年度卒業の皆越寛子さん(前列中央)は「後輩のみなさんの素直さ、礼儀正しさに感動しました」と話していました。



平成21年度の卒業生。(尾形有里沙さん、上田采果さん、松寺千尋さん、杉田朱里さん)「とても楽しい中学校でした!」

リーンに映し出され、出席者たちは、当時の懐かしい写真に見入っていました。

校旗返納では、生徒を代表して3年の山口達也さん(平和)と2年の上田怜弥さん(井上)が校旗を谷水悟校長に手渡し、谷水校長から愛甲町長に返納されました。

そして、全員で『(旧)上村中学校校歌』を斉唱。ピアノの伴奏に合わせ、それぞれの思いを込め最後の校歌を歌いました。

式典後には、茨城ゴールデンゴールの片岡安祐美選手兼監督による記念講演がありました。



①



③



④



②

深田中学校

①上村生徒会長から先輩たちへ ②歴代の卒業生7人が校旗を手渡し校旗を返納 ③田代校長へ ④会場内には閉校記念事業実行委員会の活動の様子も紹介されました ⑤全員での校歌斉唱 ⑥閉校記念碑の除幕式 ⑦除幕に合わせ風船も空へ

深田中学校校歌

山口 白陽 作詞
妻城 良夫 作曲

一 市房山の谷深く
湧きて流る、球磨川の
若うつ波と一筋に
真理を追える若人よ
深田 深田 深田中学

二 光を描く白さぎの
姿さやけき早苗田に
実りの秋を夢みつ、
使命に生くる若人よ
深田 深田 深田中学



⑤

3月17日午後1時半から体育館で行われた深田中学校閉校記念式典は、最後の生徒会長上村知史さん（内山）が校旗を持って入場。厳粛な雰囲気の中、開式しました。

橋爪和彦実行委員長が「閉校は寂しく痛切の思いですが、約3千人の卒業生の心の中に深田中は残り続けます」とあいさつ。

昭和50年度の卒業生で衆議院議員の金子恭之代議士は「当時、野球部で中体連優勝。女子剣道部や陸上競技も優勝していました。小さな学校でもやる気があれば勝てることを見せることができたと思っています。深田中学校在籍生としての誇りを持って新設中に行ってもらいたい」と後輩にエールを送りました。

卒業生代表の坂本哲郎さん（昭和25年度卒）は「昭和26年（卒業直後）に旧校舎が完成しましたが、旧校舎建設の時には、生徒たちで球磨川から石を運びました」と当時の思い出を語りました。

校旗は、上村生徒会長から歴代の卒業生へ手渡され、歴史を確かめながら返納されました。

式典後には、下里地区白太鼓踊りも披露されました。高田元生さん（庄屋出身、昭和30年度卒）「子どものころ庄屋の白太鼓踊りで鉦打ちをしたのを思い出しました。素晴らしい式典でした」と話しました。



⑦



⑥



免田中学校

- ①閉校記念碑の前で
- ②校旗返納
- ③、④会場内の様子
- ⑤第13代校長の原田さん
- ⑥免中吹奏楽部による演奏



免田中学校閉校記念式典は、3月18日午前9時半から免田中学校体育館で開催されました。

第1部では、山口和幸実行委員長が「開校以来、65年の歴史があり、これまで8200人の卒業生を送り出してきました。在校生の皆さんは、新しい中学校でも、免中魂を持って、リーダーシップを取って欲しい」とあいさつし「栄光常に我にあり」と言葉を結びました。

第13代校長の原田正史さんは「人吉盆地には260万年の歴史があります。新設中学校でこれからの新しい歴史を作っていくって欲しい」と生徒たちにメッセージを送りました。

生徒を代表して藤原秀朗さん（八幡町）から大竹文男校長へ校旗が手渡され、徳永正勝副町長に返納されました。

第2部では、伝統ある体育大会などを写真で振り返り、生徒代表による思い出が発表されました。

正門横に建立された閉校記念碑は、式典後に除幕されました。

親子で式典に参加した中村美佐子さんと娘の朱里さん（築地）は「免田中学校がなくなってしまうのは寂しいけれど、免田中学校での思い出を大切に、これからの生活を大事に過ごしていきたいと思います」と話していました。



閉校記念事業実行委委員会のみなさん

免田中学校校歌

拓植 治人 作詞
山之内出雲 作曲

一 豊かにみゆる 土広く
くめどもつきぬ 水きよし
こゝぞと仰ぐ 免中の
我等が母校 かがやけり

二 すいまつ岩を かむところ
若あゆおどる 球磨川や
流れてやまぬ 免中の
たゆまぬ努力 ここにあり

エール 免中 免中
ああ我が母校
栄光常に 我にあり



岡原中学校

- ①生徒たちの手で校旗がはずされました
- ②鹿末校長から松尾教育長へ校旗を返納
- ③校歌斉唱
- ④岡原中吹奏楽部による演奏

岡原中学校校歌

山口 白陽 作詞
久保田つとむ作曲

一 墨原山を 中にして
緑の光 野にあふれ
風もさやかになるところ
われら 岡原中学の
希望は花とさきかおる

二 不毛の土に 水を引き
豊かな郷に 育んだ
人の恵みを 仰ぐとき
われら 岡原中学の
使命深く 胸にしむ



3月18日午前10時から岡原中学校体育館で岡原中学校閉校記念式典が開催されました。

宮原盛幸実行委員長が「これまで運動場で聞こえていた歓声や元気の良い笑い声が聞こえなくなるのは寂しいですが、生徒のみなさんには、新しい中学校でも明るく、力強く活躍してほしい」とあいさつ。

鹿末秀臣校長は「岡原中学校の校訓と校歌にこめられた先人たちの思いは、92人の子どもたちに必ず受け継がれていくと思っています。その子どもたちにこれからもエールを送り続けます」とあいさつしました。

歴代校長を代表して第10代校長の塩本成利さんが、卒業生を代表して昭和23年度卒業の清田次男さんがそれぞれ思い出を語りました。

生徒発表では、生徒全員で65年の間たくさんの思い出を作ってくれた岡原中学校に「岡原中学校ありがとう」と感謝し、『流れゆく雲を見つめて』を合唱しました。

校旗を返納し、昭和39年に制定されて以来、48年の長きにわたり歌い継がれてきた校歌を会場の全員で斉唱しました。

会場には、年代ごとの写真や部活動などで獲得した数々のトロフィーも展示。参加者は、思い出の懐かしい品に話を弾ませていました。

思い出を語る



歴代校長代表
第10代校長
塩本成利さん



卒業生代表
昭和23年度卒
清田次男さん



平成8年度、9年度に卒業したみなさん（左から外本朝美さん、若山瞳さん、石塚希さん、中村綾さん、星原幸美さん、田中由枝さん）吹奏楽部で受賞した記念の楯などを持って。

戦後間もない頃の学校生活で、当時は校舎もまだなかったのですが、3年生の3学期に校舎が完成し、真新しい校舎に入ることができました。生徒のみなさん、これからもがんばってください。

岡原中学校は、保護者、地域、学校の連携がよくとれていた学校でした。教職員から「岡中はよかぁ」という声がよく聞かれていました。この一言にすべてがこめられていると思います。



須恵中学校



①式典の前に行われた閉校記念碑の除幕式（須恵中学校にて） ②校旗返納 ③生徒たちによる別れの言葉と合唱 ④全員で校歌斉唱 ⑤当時の思い出を振り返る末次さん ⑥卒業アルバムなども展示されました



須恵中学校閉校記念式典は、3月18日午前10時から須恵文化ホールで開催されました。

橋口一臣実行委員長は「閉校は寂しい気持ちもありますが、一つの大きな区切りととらえ、新設中学校に須恵中学校の良さを引き継いでいってほしい」とあいさつ。同校の卒業生の愛甲町長は、自身の中学時代を振り返り「校舎や樹木などの1つ1つがみんなの心に残っています。中学校跡地は、地域活性化の拠点となるようにしていきたい」とあいさつしました。

続いて、生徒を代表して3年の北川由菜さん（覚井）から愛甲町長に校旗が返納され、本田勝則校長から酒井孝則教育委員長に校印が返納されました。

須恵中最後の生徒会長で2年の谷川佐保さん（阿蘇）が「寂しい気持ちもありますが、楽しい思い出がたくさんあります。これも須恵中があったからこそ。仲間や先輩たちに感謝しています」と別れの言葉を述べました。最後に全員で校歌を作曲した末次信明さん（多良木町）の指揮に合わせ校歌を斉唱しました。

式典後に校舎を訪れた長野ルミさん（覚井出身、昭和31年度卒）は「現校舎は初めて見ました。（後輩たちへ）これからも地元を大切にしてください」と話しました。



須恵中学校校歌

柳 詒 知行 作詞
末次 信明 作曲

一 白銀の峰 朝日に映えて
市房山の 朝ぼらけ
四圍をめぐらす球磨の山脈
仰ぎて学ぶ 須恵中学校

二 黄金の波は 遠く連なり
稔り豊けし 球磨の里
恵みを運ぶ 夕葉の流れ
ひたりて学ぶ 須恵中学校

あう づくり』

平成24年度施政方針

3月6日に開会した平成24年第1回あさぎり町議会定例会で愛甲町長が述べた施政方針を抜粋・要約したものを掲載しています。詳しくはあさぎり町ホームページをご覧ください。

(HP : <http://www.asagiri-town.net/>)

昨年4月の町長選挙では『仕事があり、共に支えあう町づくり』を基本に①町の財政を長期的に安定させる、②働く場を増やし、元気の出る町づくり、③共に支え合う町づくり、④中学校跡地活用で地域の活性化、⑤人材を育成し、後継者を育てるを公約とし、2期目の町長として当選させていただきました。私に期待されるものは、長期的な町の方向性ができるだけわかりやすく町民の皆さまに示して、実行していくことと認識しています。

本年より、中学校も1つの学びやに統合し、新生あさぎり中学校としてスタートしました。若者が希望を持って元気に生活できるように、町民の皆さまのご理解のもとに、一致団結して進めたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

長期的な政策目標

3月に制定した『第2次行財政改革プラン』では、平成27年度までに約8億円の経費削減を目指すとしています。しかし、長期的に町の財政を安定させるためには、更なる経費

の削減が必要ですので、各年度ごとに見直しや改革を進めることとなります。一方で地域ごとに元気が出る政策も必要となり、地域ごとの活性化策を1つ1つ確実に実行に移すように取り組んでまいります。

平成24年度の 重点的な取り組み

産業活性化の取り組み

1. あさぎり町産業活性化基金(3億円)については、昨年3月の議会で可決いただき、この1年間有効な活用を関係団体とも協議し、町の農業、林業、商工業をはじめ、あらゆる産業の人達が加入した連携組織として、『あさぎり町産業活性化協議会』(仮称)を立ち上げたいと思えます。この数年、協議、検討を進めてきた農林商工連携支援協議会を発展的に解消して、更に大きな枠組みで新たな協議会として再編成し、3億円の基金の活用の方を協議していただきます。行政が1つ1つ関与するのではなく、各産業分野の代表に出席してもらい、自ら産業活性化

の計画段階で参画してもらうことにより、責任と自覚を持って実効に結びつけることができると考えます。

加えて、あさぎり町の農業をはじめとする個人で事業を起こしている方に参画してもらい、次世代のリーダー育成につながる取り組みも行ってまいります。

この仮称『あさぎり町産業活性化協議会』については、6月の定例議会までに組織や規約案をまとめ、必要な予算を補正予算として提示するように進めます。

2. 産業活性化基金を活用した、営農支援センター事業を展開します。その中で、集落営農生産組合等の組織育成や高齢化対策、耕作放棄地対策、農業後継者育成事業等の検討を進めます。

3. JAくまや各種団体等から要望がありました、産業活性化まつり(農林商工連携祭)等の実施を検討し、あさぎり町の優良農畜産物やあ



あさぎり町推奨商品

『仕事があり 共に支え 町』



子ども見守り活動中の愛甲町長

さざりブランド商品等の消費拡大を進めます。

4. 産業活性化基金を活用した、地元木材の価値を高めた製品開発等トータル林業化の一步として木材の低温乾燥施設の導入を進めます。また、山の幸開発事業支援等による雇用創出を図ります。

5. アンテナショップ開設と事業の推進ですが、早期オープンを目指します。月2回程度、運営母体となるふるさと振興社や商品を出荷する民間の方数名にアンテナショップの店頭に立つてもらい、折々の特産品の販売を行い、人目を引くアンテナショップ活動を展開いたします。

町をあげての健康づくり

1. 健康診断受診率向上のために、保健師などによる家庭訪問をよりいっそう充実させ、受診勧奨や未受診者調査を実施します。また、受診率の低い行政区や職場などに出向き、出前講座を充実させます。

2. 医療費抑制（重症化予防）のために、保健師・栄養士で、健診ハイ

リスク者や精密検査未受診者に対し訪問指導を行います。また、健康づくりモニター事業や『食育を考える集い』（仮称）、園児学童を対象に『フッ化物洗口事業』などにも取り組みます。

3. 健康を守る、区単位の新しい組織やリーダーづくりを検討します。また各種関係団体の連携や組織の活性化のための、養成講座を実施します。

教育・人づくり

1. 町内5中学校の歴史と伝統を引き継ぎ、魅力と活力にあふれ、地域に開かれ、生徒が楽しく生きる力を育みながら、町民に信頼される『あさざり中学校』を目指します。

2. 通学路の安全対策については、防犯灯や交通安全施設の整備を推進し、犯罪や事故のない環境づくりに取り組んでまいります。

3. 指導主事、教育審議員、特別支援教育支援員の配置、ICTの更なる活用による学校教育の充実を図ります。

財政基盤の強化

平成21年度に造成したまちづくり基金については、今年度も引き続き5億円の積み立てを行い、平成25年度までに総額25億円とし、財政調整基金と合わせて50億円を積み立て、将来の行財政運営に必要な財源を確保することとします。

信頼される役場づくり

1. 職員の意識と能力のレベルアップをさらに図るため、全体・職位・専門等部門別のきめ細かな職員研修を実施するとともに、人材育成の基礎となる人事評価制度を平成25年からの導入を進めていきます。

2. 合併10周年事業については、平成25年度の実施を目指して、関係者と協議しながら、あさざり町にふさわしい記念行事の準備を進めてまいります。

3. 職員が地域に出向いて、地域の皆さまの意見や実情を把握し、改善策が立てられるようにします。

平成 24 年度のまちづくりがスタート

平成 24 年度の一般会計と各特別会計の当初予算が、第 1 回定例議会で可決されました。

平成 15 年度に誕生したあさぎり町は平成 24 年度で合併 10 年目を迎えます。

この間、国の三位一体の改革による交付税や補助金の減額、長引く不況による税収の落ち込みなど、合併時には予想できなかった歳入の減少により、あさぎり町の財政は大変厳しい状況でした。

ここ数年は、平成 17 年度から行った第 1 次行財政改革の成果や地方交付税の増額等により、実質単年度収支の黒字を保っていますが、平成 26 年度以降、合併町村であるあさぎり町への国の財政支援が段階的に減らされることから、慎重な財政運営を継続していく必要があります。

このような状況の中、平成 24 年度の当初予算は以下の 3 点に配慮し編成を行いました。

経常的な経費の削減

- 第 2 次行財政改革に取り組み、本当に必要な事業を見極め、経費を削減します。

産業活性化の取り組み

- 産業活性化基金を活用して農林商工業の活性化に取り組みます。

将来を見据えた基金(預金)の増額

- 合併特例債を活用し、まちづくり基金を増額します。
- 支出を縮小し、財政調整基金などの基金を積み増しします。

平成 24 年度一般会計および特別会計当初予算

会 計 名	平成 24 年度当初予算	平成 23 年度肉付け後予算	比 較
一般会計※ 1	98億3,472万3千円	105億6,175万1千円	△7億2,702万8千円
上財産区特別会計	5,328万2千円	4,015万6千円	1,312万6千円
国民健康保険特別会計	23億9,116万1千円	23億588万6千円	8,527万5千円
介護保険特別会計	16億6,467万5千円	15億6,596万9千円	9,870万6千円
簡易水道事業特別会計※ 1	5億1,482万4千円	4億9,617万9千円	1,864万5千円
下水道事業特別会計※ 1	8億6,735万円	8億1,639万7千円	5,095万3千円
介護サービス特別会計	3,899万8千円	3,904万円	△ 4万2千円
球磨郡障害認定審査事業特別会計	1,005万4千円	1,098万1千円	△ 92万7千円
後期高齢者医療特別会計	1億6,898万9千円	1億6,411万円	487万9千円
球磨郡介護認定審査事業特別会計	3,380万5千円	3,474万6千円	△ 94万1千円
水道事業特別会計※ 2	8,711万7千円	8,502万3千円	209万4千円
合 計	156億6,497万8千円	161億2,023万8千円	△ 4億5,526万円

※ 1 一般会計、簡易水道特会、下水道特会は平成 23 年度当初は骨格予算でしたので補正後の肉付け予算と比較しています。

※ 2 水道事業特別会計は、収益的及び資本的収支の支出額合計を記載しています。

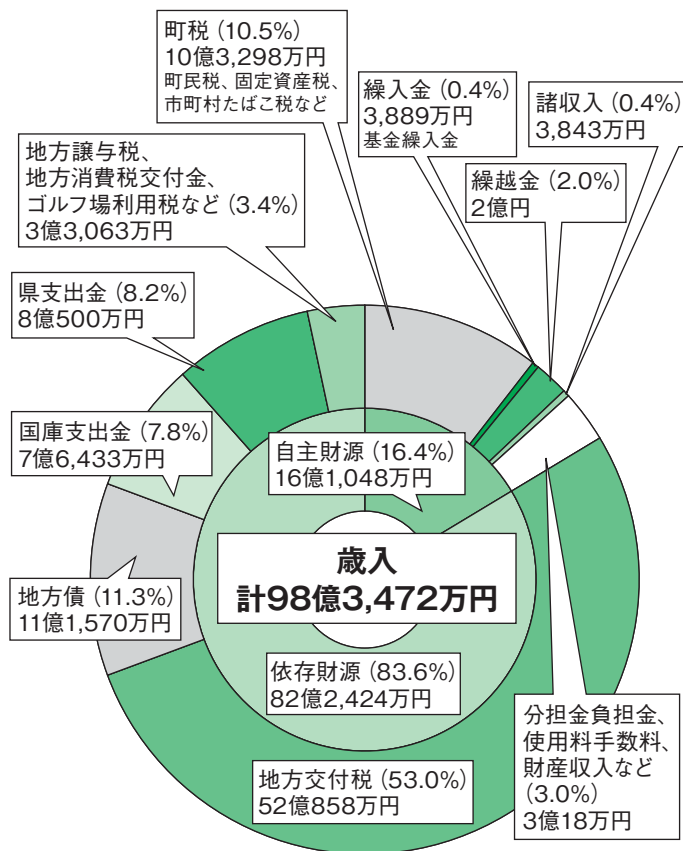
平成 24 年度 一般会計当初予算総額 98 億 3,472 万円

歳入

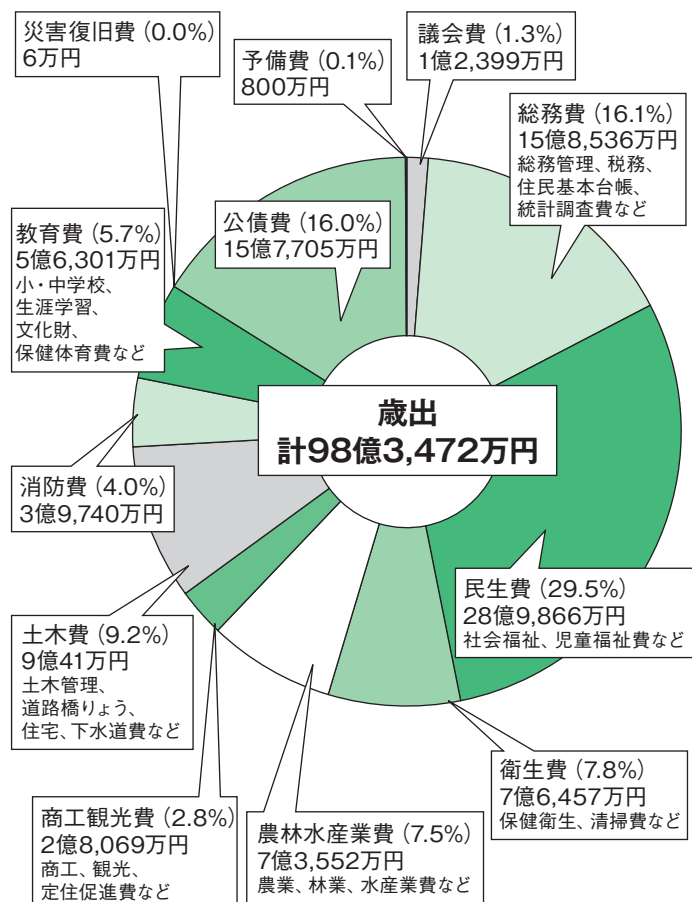
歳入予算の目的別内訳は右の円グラフをご覧ください。
特に説明する内容等は次のとおりです。

- 町税が2,599万円の減額となっています。主なものは町民税が2,101万円、固定資産税が1,952万円減額、市町村たばこ税が1,359万円増額しています。固定資産税の減額については、土地・建物の評価額が下がったことによるものです。
- 歳入の主体をなす地方交付税は、国の地方財政計画により、対前年度当初比0.5%の増額が示されています。あさぎり町においては高齢者の増、中学校統合による学校数の減等の基準財政需要額の増減要因を考慮した結果、昨年度決算と同程度の収入を見込んでいます。当初予算においては、前年度よりも増額となっていますが、これは、歳出予算との調整のための措置です。
- 地方債については、中学校通学路整備、駅前整備事業等の財源となる建設事業債を3億4,070万円、まちづくり基金の財源となる合併特例債を4億7,500万円、普通交付税の振替措置として発行する臨時財政対策債を3億円計上しています。

平成24年度当初予算目的別歳入の内訳



平成24年度当初予算目的別歳出の内訳



歳出

歳出予算の目的別内訳は左の円グラフをご覧ください。
主な内容については次のとおりです。

○議会費	
議会の運営に必要な費用	1億2,399万円
○総務費	
区運営助成金	348万円
地方バス運行等特別対策補助金	1,789万円
庁内電算システム費	7,780万円
人吉球磨広域行政組合運営費負担金	1,640万円
まちづくり基金積立金	5億1,800万円
財政調整基金積立金	1億181万円
町議会議員・農業委員会委員選挙費	1,223万円
○民生費	
社会福祉協議会運営費補助金	4,936万円
乗合タクシー補助金	740万円
後期高齢者医療広域連合負担金	1億9,786万円
敬老年金	1,583万円
介護保険特別会計繰出金	2億2,451万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	6,526万円
老人施設入所措置費	5,190万円
障害介護給付費	2億1,587万円
国民健康保険特別会計繰出金	1億4,366万円
ヘルシーランド・温泉交流センター・高山荘指定管理委託料	8,564万円
出生祝金	740万円
放課後児童健全育成事業	1,178万円
私立保育所運営費負担金	6億2,903万円

次頁に続く

○民生費（前頁からの続き）

子ども手当	3億470万円
子ども医療費給付金	6,854万円
ひとり親家庭等医療費助成金	200万円
公立保育所運営費	3億274万円

○衛生費

ごみ収集業務委託料	2,140万円
人吉球磨広域行政組合葬祭場費負担金	2,244万円
資源有価物回収（リサイクル）交付金	361万円
集団健診委託料	5,391万円
各種予防接種医療機関委託料	2,387万円
簡易水道特別会計繰出金	2億1,174万円
人吉球磨広域行政組合ごみ処理・屎尿処理費負担金	2億5,147万円

○農林水産業費

営農支援センター事業委託料	400万円
農業再チャレンジ事業委託料	1,000万円
農業支援人材育成事業委託料	2,153万円
農業共済掛金補助金	1,100万円
中山間地域等直接支払交付金	9,500万円
ふれあい物産館指定管理委託料	688万円
地域バイオマス利活用研究事業委託料	923万円
県営担い手事業償還補助金	5,758万円
清願寺ダム防災事業負担金	480万円
農地・水・環境保全協議会負担金	988万円
農地・水保全管理支払事業補助金	1,975万円
山の幸開発支援事業委託料	1,000万円
林業支援人材育成創造事業委託料	1,026万円
緑の産業再生プロジェクト促進事業補助金	1,722万円
素材生産・造林委託料	4,555万円
林道新設改良工事請負費	2,010万円

○商工観光費

都市部アンテナショップ開設運営委託料	2,360万円
販路拡大事業委託料	1,585万円
商工会補助金	1,006万円
ふるさと振興社助成金	500万円
店舗改装事業等補助金	260万円
ありがとう商品券事業補助金	1,500万円
農林商工連携支援協議会補助金	585万円
住宅改修補助金	1,500万円
駅前整備事業費	7,819万円
定住促進事業交付金	500万円

○土木費

環境整備資材等支給事業費	2,600万円
道路維持費	1億1,751万円
道路改良費	3億6,620万円
公園費	370万円
住宅建設費	4,132万円
下水道特別会計繰出金	3億1,208万円

○消防費

上球磨消防組合負担金	2億7,958万円
非常備消防費（消防団活動費）	6,576万円
消防施設費	4,336万円

○教育費

私立幼稚園運営費補助金	200万円
小学校管理費	1億3,861万円
中学校管理費	5,830万円
スクールバス運行費	1,453万円
生涯学習団体補助金	623万円
公民分館等施設整備費補助金	212万円
体育協会補助金	605万円
学校給食センター運営費	8,614万円

平成 24 年度の予算を町民 1 人あたりでみると・・・

1人あたり 58万 1,455円

収 入		
自主財源	9万 5,216円	税、使用料等の町が自主的に収入できる財源
依存財源	48万 6,239円	地方交付税、国庫補助金等の自主財源以外の財源
支 出		
議会費	7,331円	議会活動に
総務費	9万 3,731円	行政運営・税務・戸籍事務に
民生費	17万 1,376円	児童・障がい・高齢者福祉や国民年金事務に
衛生費	4万 5,204円	健康増進や環境保全のために
農林水産業費	4万 3,486円	農林業の生産活動や生産基盤の整備に
商工費	1万 6,595円	商工業活動に
土木費	5万 3,234円	道路や橋の整備・維持に
消防費	2万 3,495円	消防団活動や防災事業に
教育費	3万 3,286円	学校教育や生涯教育活動に
災害復旧費	4円	台風災害などの復旧に
公債費	9万 3,240円	町の借入金の返済に
予備費	473円	想定外の支出に備えて

※一般会計のみを対象とし、平成 24 年 3 月 1 日時点人口（16,914 人）で割った金額です。

25人が新たに入団 平成24年度あさぎり町消防団入退団式



▲ 新入団員による宣誓

桜の花が満開となった4月1日、須恵小学校グラウンド、須恵文化ホール駐車場であさぎり町消防団（西昭一団長、676人）の入退団式および操法競技が開催されました。式典では、退団者35人と新入団員25人、役付き団員30人の各代表者に辞令が交付され、新入団員を代表して第5分団2部の丸山敬博さん（吉井）が力強く宣誓書を読み上げました。その後、小型動力ポンプの部38チームとポンプ車の部2チームによる操法競技が開催され、日頃の練習の成果が競われました。

【表彰】 ※敬称略

■優良分団表彰（平成23年度）

第14分団（下里・植の里・庄屋・仁王）

■消防庁長官表彰（永年勤続功労章）

万江 浩美（屯所）

■日本消防協会表彰（精績章）

岩本 秀文（仁王）
鋤崎 愛（下乙）

■あさぎり町長表彰（勤続10年以上の退団者）

- 宮原 貴幸（井上）
- 永田 文彦（下永里）
- 杉田 卓一（下永里）
- 岩本 則宏（下永里）
- 豊永 紀広（上永里）
- 榎元 一成（榎田）
- 高田 真之（塚脇）
- 畑中 辰弘（清水）
- 溝口 要次（上西別府）
- 井上 茂（下西別府）
- 溝口 龍徳（堀角）
- 藤岡 哲也（今井）
- 瀬戸口君広（神殿原）
- 高田慎太郎（石坂）
- 皆越 孝（石坂）
- 皆越 博文（吉井）
- 奥添 幸浩（本町）
- 深松 旭（永岡）
- 石塚 利和（屯所）
- 土肥 弘実（屯所）

ポンプ車の部 第3分団1部 小型ポンプの部 第11分団1部が優勝



2年に1度行われ、スピードと規律面の合計得点で競われる操法大会。

今回から部門ごと（指揮者、1番員、2番員、3番員、3番員）

■ポンプ車の部
優勝 第3分団1部（堀角）

■最優秀選手賞 ※敬称略
小型ポンプの部
指揮者 仁田原裕輝（第11分団1部）
1番員 宮本 隆宏（第10分団1部）
2番員 小林 賢朗（第10分団1部）
3番員 宮川 翔伍（第4分団2部）

（ポンプ車のみ）4番員）に選ばれる『最優秀選手賞』が創設されました。



▲ 小型ポンプの部で優勝した第11分団1部の選手
左から別府裕介、仁田原裕輝、谷川正翁、源島義康



▲ ポンプ車の部で優勝した第3分団1部の選手
左から鶴田幸司、山口暁生、椎葉一隆、尾方尚哉、
樺木寿礼

※2番員、4番員は該当者なし

福祉活動の功績をたたえて

熊本県社会福祉功労者表彰伝達式

長年にわたり民生委員・児童委員として活動している季平聖也さん（別府）と身体障がい者相談員として活動している中武マチヨさん（柳別府）、西木明幸さん（下乙）、田中信さん（斉堂）が、その功績を認められ、平成23年度熊本県社会福祉功労者表彰を受賞。3月13日にあさぎ町役場で伝達式が行われました。

季平さんは平成7年から16年間、民生委員・児童委員として1人暮らしの高齢者や障がい者、子どもの見守り活動などをしてきました。また、中武さんと西木さん、田中さんは、身体障がい者相談員として障がい者の見守りや声かけ、ボランティア活動などを献身的に行い、障がい者福祉の向上に努めています。



▲ 愛甲町長から賞状を受け取る季平さん（左）、中武さん（中央）、西木さん（右）

☆祝☆ ふれあい温泉『温華乃遥』が入館者90万人達成



▲ 90万人目の梅田洋一さん（左）と妻のミサエさん（中央）

平成15年に岡原校区にオープンしたふれあい温泉『温華乃遥』の入館者が、3月14日に90万人を達成しました。

記念すべき90万人目となったのは、オープン当初からの常連、梅田洋一さん（本町）。週2回は妻のミサエさんとこの温泉を利用するという梅田さんは「家族的で安心して入れるところが気に入っています。今日は、（90万人目になって）びっくりました」と笑顔で喜びを語りました。

記念セレモニーでは、くす玉が割られ、あさぎ町社会福祉協議会の福岡実事務局長から記念品の除湿器と花束が手渡されました。また、90万1人目からの5人には、物産品の詰め合わせと無料入浴券が贈られました。

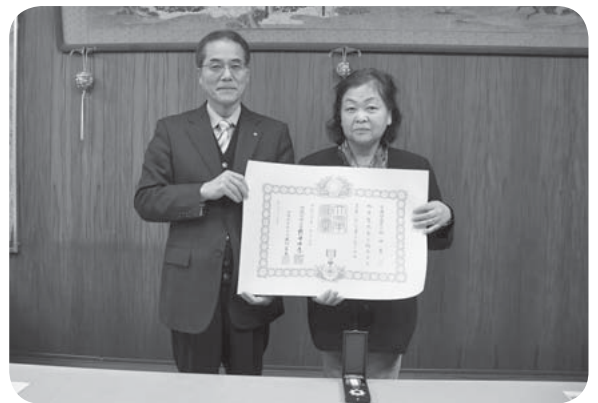
長年の功績がたたえられ

故湊田勇一さんに叙位伝達

今年1月に亡くなられたあさぎ町議会議員の湊田勇一さん（柳別府）が、特旨叙位正六位と旭日双光章を受章され、3月16日にあさぎ町役場で伝達式が行われました。

湊田さんは、平成3年に旧上村長に初当選以来、平成15年4月1日の町村合併までの3期12年にわたり上村の発展に取り組みました。また、平成16年5月にはあさぎ町議会議員に初当選し、亡くなるまでの2期7年9カ月、議員として活躍。平成20年からは議会選出による町の監査委員も務めました。

伝達式には、妻のキヌエさんが出席し、愛甲町長から位記と勲記が手渡されました。キヌエさんは「地域のみなさんの支えに感謝しています」と話しました。



▲ 勲記を手にするキヌエさん

100歳おめでとうございます！

蓑毛武さんが100歳に



▲ 蓑毛武さん（中央）と娘の泰子さん（左）

3月18日に蓑毛武さん（宮麓）が100歳の誕生日を迎え、同月22日に愛甲町長が自宅を訪れ、祝い金と花束を手渡しました。

蓑毛さんは、明治45年生まれ。娘の泰子さんと孫2人、ひ孫5人に恵まれ、現在は、泰子さん、益人さん夫妻と3人で暮らしています。

泰子さんによると武さんは何でもよく知っていて、孫たちが遊びに来ると、戦時中の話などをよく聞かせていたそうです。

最近は、デイサービスに行くのが楽しみという武さん。3度の食事は欠かさず食べ、特に泰子さんが漬けた漬け物が大好物だそうです。

新しい宿泊施設も整備 ビハ公園キャンプ場開き・白髪岳山開き

春の日差しに桜のつぼみがほころび始めた3月25日、あさぎり町の春を告げるビハ公園のキャンプ場開きと白髪岳の山開きが同公園キャンプ場内で開催されました。

神事には、町、町議会をはじめ、白髪岳を守る山の会や同公園を管理するあさぎり町ふるさと振興社の関係者が参列。それぞれの代表が玉ぐしをささげ、登山者や利用者の安全を祈願しました。

愛甲町長は「白髪岳の登山は人気があり、ビハ公園とあわせて町の元気のある場所にしていきたい」とあいさつ。

また、キャンプ場に新しく整備した宿泊施設『白髪岳ハウス』の落成式も行われ、行楽シーズンの幕開けとなりました。



▲ 『白髪岳ハウス』のテープカット

優良クラブとして表彰

上中と深田中の少年消防クラブ



▲ 表彰楯を手にする岡本さん（左）と竹下さん（右）

深田中学校と上中学校の少年消防クラブが、総務省消防庁から『優良な少年消防クラブ』として表彰されました。

深田中学校は昭和24年1月、上中学校は昭和38年4月にそれぞれ少年消防クラブを結成。年間を通じて消防訓練や規律訓練、避難訓練などを行い防火、防災意識を高めてきました。また、毎年1月に開催される町消防団出初め式では、機敏な動きを見せていました。

3月26日に総務省講堂（東京都千代田区）で行われた表彰式には、上中学校3年の岡本陵さん（上西別府）と深田中学校2年の竹下侑希さん（下里）が出席。岡本さんと竹下さんに総務省消防庁長官から表彰楯が手渡されました。

統合後のあさぎり中学校でも少年消防クラブの結成が予定されています。

ありがとう、はじめまして先生

4月2日、ポッポ1館で、町立小・中学校教職員の辞令交付式が行われました。異動があった先生は次のとおりです。(敬称略)

◆小学校

上小学校

転入 立本登美子(相良南小) 教頭
菱刈 吉雄(西小) 教諭
吉田 昌代(西瀬小) 教諭
太田 淳一(木上小) 教諭
上瀬美智子(岡原小) 教諭
飯川さくら(山東小) 教諭
久留 恵子 講師
平富由香理 講師
倉元 留美 特別支援教育支援員
村山美智代 特別支援教員補助員
転出 恒松 昭(深海小) 教頭
山本 範久(人吉西小) 教諭
藤原 浩子(一武小) 教諭
岡部 順升(デュッセルドルフ日本人学校(ドイツ))
山崎 三華(八代養護学校) 教諭
神田 英恵(黒髪小) 教諭
山本八千代(久米小)
特別支援教育支援員

免田小学校

転入 伊勢啓史朗(黒肥地小) 校長
大柿 知之(人吉東小) 教諭
吉村 雄司(東間小) 教諭
倉橋美智子(須恵小) 教諭
西 智世(西原中) 教諭
井手 正憲 講師
梅山 豊美 事務職員

竹本 葵 特別支援教育支援員
榎木 涼子 特別支援教育支援員
岩永 かよ 特別支援教員補助員
転出 米良 隆夫(水上中) 校長
大園 敏男(五木東小) 教諭
豊永 忠臣(西瀬小) 教諭
緒方 幸代(久米小) 教諭
石原 梨香(山田小) 教諭
藤川 節子 退職 栄養職員
児玉ちさ子 退職 講師
西尾 明子(あさぎり中)
特別支援教員補助員
嶋村 悠 退職
特別支援教員補助員

岡原小学校

転入 上田ひろみ(一武小) 教諭
尾方 敬二(一勝地小) 教諭
井上加代子(西小) 教諭
竹下未希子 新採 養護教諭
石井 好江 事務職員
林 まり子 非常勤講師
尾方 美香 特別支援教育支援員
中満 綾 特別支援教員補助員

転出 上瀬美智子(上小) 教諭
佐伯 忠典(西小) 教諭
吉岡 綾(龍田小) 教諭
福島加南子(黒肥地小) 養護教諭
高田真由美 退職
特別支援教員補助員

須恵小学校

転入 小森田 恵(長洲小) 教諭
荒木 淳司(一武小) 教諭
宮川 建二(人吉東小) 教諭
新村 玉美(上中) 養護教諭
梶原 貴志 講師
佐崎 朱 特別支援教育支援員
転出 倉橋美智子(免田小) 教諭
上村 裕一(木上小) 教諭
倉元 耕世(湯山小) 教諭
内布 明子(大畑小) 養護教諭
高田 敬史 退職 講師
岡部 悦子 退職
特別支援教育支援員

深田小学校

転入 竹ノ内重美(久米小) 教頭
酒井 智美(万江小) 教諭
藤本由美子 講師
小川真奈美 養護助教諭
久保田美和 特別支援教育支援員
岡田 摩耶 特別支援教員補助員

◆中学校

あさぎり中学校

転入 谷水 悟(上中) 校長
山本五十平(湯前中) 教頭
片山 源次(人吉一中) 主幹教諭
中村 英子(上中) 教諭
橋野 圭(人吉三中) 教諭
天羽 伸哉(上中) 教諭
尾方 泰之(免田中) 教諭
転出 吉村 和仁(山田小) 教頭
萩永 友美(松高小) 教諭
板原 愛(水俣一小) 講師

上中学校

石原 聡子(山江中) 教諭
木村 知樹(相良中) 教諭
志牟田 靖(深田中) 教諭
中野 浩二(上中) 教諭
矢野 佳之(須恵中) 教諭
岩崎 嗣道(岡原中) 教諭
増井 智展(相良中) 教諭
瀬音 美可(岡原中) 教諭
三村 伸也(深田中) 教諭
古田 桂子(深田中) 教諭
村上 武史(人吉三中) 教諭
佐藤 貴文(岡原中) 教諭
池田 昌史(免田中) 教諭
有村 佳子(免田中) 教諭
井上 達晃(京陵中) 教諭
石川 紘史(上中) 教諭
村田 利香(球磨中) 教諭
曾我 祐史(岡原中) 教諭
齋藤 裕美(須恵中) 教諭
福永やよい(免田中) 養護教諭
田代 優子(岩野小) 栄養教諭
深水由貴子(湯前小) 事務主幹
福山まゆみ 講師
森下千和美 講師
尾方 純子 講師
大塚 芳基 講師
平田真梨子 講師
瀬戸口佳菜子 講師
谷口 博文 非常勤講師
板崎たけみ 事務職員
西尾 明子 特別支援教育支援員

上中学校

(閉校)

転出 馬場 哲也(球磨教育事務所)
鶴田 賢次(人吉一中) 教諭
那須 治美(人吉一中) 教諭
岡 誠司郎(山江中) 教諭
坂下 征宏(水俣二小) 教諭
宮家 麗華(芳野中) 教諭
新村 玉美(須恵小) 養護教諭
瓜生由美子(人吉中) 栄養教諭

免田中学校

(閉校)

坂本 恵理(湯前小) 主任事務職員
樺島 雅人(多良木中) 講師
中邑 梨絵(西都中) 講師

岡原中学校

(閉校)

転出 鹿末 秀臣(人吉西小) 校長
藏座紀一郎 退職 教頭
中本 青志(山江中) 教諭
一鬼 隆浩(水上中) 教諭
森山 哲彦 退職 事務主幹
岡本 匡平 退職 講師
井手 正憲(免田小) 講師
原田 達明(水俣一中) 講師
那須 富貴子(湯山小) 講師
田中あゆ美 退職 事務職員

須恵中学校

(閉校)

転出 本田 勝則(二浦小) 校長
安達貴美子(湯前中) 教頭
左座 博隆(錦中) 教諭
東 裕二(山江中) 教諭
酒井 淳子(相良中) 教諭
中村 愛(出水南中) 教諭



新副町長に
小松英一さんが就任

3月の定例議会で、小松英一さんの副町長選任が同意され、4月1日付けで就任しました。



お世話になりました

3月31日付けで11人の町職員が退職、徳永正勝副町長が退任しました。

▲（敬称略）前列右から尾方三津子（退職）、川嶋愛子（退職）、松尾教育長、愛甲町長、徳永副町長（退任）、田原れい子（退職）、久保田悦（退職）、後列右から尾方維孝（退職）、加藤弘（退職）、沖松学（退職）、鶴田正國（退職）、池田幸代（退職）、愛甲栄二（退職）

松本 須弥（湯前中） 養護教諭
別府 美紀（水上中） 主任事務職員
桑原 孝典（南稜高校） 講師
大園 佳和 退職 講師
深田中学校（閉校）
転出
田代 修（球磨中） 校長

岡本伸一郎（人吉三中） 教頭
西村 成之（相良中） 教諭
立山 拓治（一武小） 教諭
中野 香織（山江中） 教諭
高田 琢朗（人吉二中） 教諭
黒木つぎよ 退職 養護教諭
日隠 聡 熊本養護学校 講師
立場 裕代（東間小） 事務職員

職員の異動

4月1日付けで辞令交付があり、次のとおり町職員の異動がありましたのでお知らせします。（）内は旧部署

議会事務局

坂本健一郎（総務課）

会計課

会計管理者兼課長

蓑毛 勝則（農業委員会）

総務課

岡部 和平（教育委員会）

岡田 哲郎（保健環境課）

塚本 浩史（福祉課）

高田 由佳（深田支所）

荒木 珠実（税務課）

上支所

宮原恵美子（総務課）

杉原 由美（教育課）

支所長

古賀みつよ（岡原支所）

嶋田 清子（福祉課）

支所長

愛甲 恵子（町民課）

向坂 知浩（町民課）

田中 宏幸（教育課）

支所長

小林 実子（教育課）

黒木 千晶（総務課）

企画財政課

恒松 倉基（税務課）

山口 満（税務課）

税務課

課長 豊永 憲二（税務課）

万江幸一朗（農林振興課）

鬼塚 拓夫（教育課）

荒木百合香（教育課）

土肥 祐志（福祉課）

町民課

課長

石塚 保典（深田支所）

那須 正吾（建設課）

坂本 有吾（商工観光課）

上田 公子（教育課）

橋本 隆（上下水道課）

福祉課

課長

小谷 節雄（議会事務局）

田中 伸明（総務課）

山富 功一（商工観光課）

中村 敬一（上下水道課）

黒木 一宏（新規採用）

救護施設

岩崎 誠（教育課）

工藤 理恵（教育課）

上第一保育所

山富美代子（岡原保育所）

大岩 亜記（須恵保育所）

岡原保育所

尾方 鈴子（上第一保育所）

溝口 利恵（上第一保育所）

須恵保育所

大門 美紀（上第一保育所）

介護・障がい認定審査会

事務局長 前田 洋（学校給食センター）

保健環境課

課長 宮原 和明（議会事務局）

丸山 敬博（新規採用）

農林振興課

小田 淳（保健環境課）

田口 宏幸（救護施設）

谷口 修平（建設課）

商工観光課

課長 椎葉 郁夫（町民課）

那須 照正（税務課）

豊永 一步（農林振興課）

遠山 優矢（企画財政課）

中村恵理子（新規採用）

建設課

大藪 哲夫（町民課）

荒川 誠一（上下水道課）
平田 大志（教育課）

上下水道課
坂本 幸治（建設課）
小林 賢朗（町民課）
福本 一博（福祉課）

農業委員会事務局
事務局長 神田 利久（福祉課）

教育委員会事務局
万江 浩美（農林振興課）
山口 宏子（商工観光課）
中村 光成（総務課）
中村 敏郎（企画財政課）
中村美奈子（須恵支所）
吉田 侑未（福祉課）

学校給食センター
センター長 伊津野幸一（須恵支所）

熊本県球磨地域振興局
土木部維持管理課（研修派遣）
本郷 光人（建設課）

よろしくお願ひします

4月1日付けで3人の職員が採用されました。



商工観光課 中村恵理子
保健環境課 丸山敬博
福祉課 黒木一宏

◆ ◆ あさぎり町婚活支援通信 その18 ◆ ◆

今回は昨年度に行いました結婚対策イベントの概要を報告します。昨年度のイベントを機会に、交際や交際に向けたお付き合いをされていらっしゃるカップルが現在5組いらっしゃいます。

	回数	内容	参加人数	カップリング成立数等
5月	2回	イチゴ狩り (30・40代)	15	3組
7月	2回	熊本城散策 (30・40代)	11	1組
	1回	食事会 (40代)	3	個別依頼への対応
8月	1回	ラフティング (30代)	5	
9月	2回	食事会 (30代・40代)	4	個別依頼への対応
	1回	ミニパーティー (離婚経験女性)	8	2組
10月	2回	生駒高原ヘドライブ (30・40代)	13	2組
11月	1回	阿蘇ファームランド観光	6	1組
12月	1回	3町合同クリスマスパーティー	23	5組
1月	1回	青井神社とボウリング	10	1組
2月	2回	球磨川下りと球泉洞	21	4組
3月	1回	3町合同イベント	19	2組
事務局からの紹介で他のイベントに参加			7	2組
計	17回		145	22組



各イベントは30歳代・40歳代に分かれて開催する予定です。心身共に健康で婚活に興味がある町内の55歳までの独身男性の方は、この機会にぜひご登録ください!! 会員登録をいただければ、毎月事務局からイベント情報をメールでお届けします。

お問い合わせ先 あさぎり町婚活支援事務局 ☎ 49-9211
 (あさぎり町 商工観光課 ポッポ館内)
 メールアドレス asagiri-konkatsu@ezweb.ne.jp



榎田地区いきいきサロン



榎田地区のいきいきサロンは、平成18年から毎月1回、榎田公民館で開催されています。転倒予防・介護予防サポーターである中村蝶子さんが中心となり、転倒予防貯筋体操などの指導をされています。参加者は15～20人。杖や押し車を利用し、自宅から公民館まで歩いてこられる方も多く、高齢の方にとってはそれだけでも運動になるようです。体操も自分のレベルに合わせて無理のない範囲で行われています。

いきいきサロン活動が全行政区へ広がると、高齢者の方々の生きがいと健康づくりにつながります。皆さまのサロン活動へのご理解ご協力をお願いします。

お問い合わせ先 あさぎり町 福祉課 ☎ 45-7215
 保健環境課 ☎ 45-7216

ふるさと寄附ありがとうございます

ふるさと寄附とは、『ふるさとのために貢献したい』という善意の気持ちを寄附金というかたちにするもので、地方自治体へ寄附した場合、その相当額が、所得税や個人住民税から控除される制度のことで、平成23年度もあさぎり町内外の方々から、たくさんの熱い支援をいただきましたので、お知らせします。

★寄附状況（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

事業の種類	寄附件数	寄附金額
1. 若者が残れる元気な産業がいきづくまちづくり	4件	545,400円
2. 健康づくりの輪が広がり、人がいきいきと輝くまちづくり	1件	400円
3. 助け合いに満ち、安全・安心・快適が広がるまちづくり	1件	400円
4. 親子の笑顔が溢れ、子どもが明るい未来に羽ばたくまちづくり	6件	1,300,400円
5. 地域のオンリーワンが輝き、人がふれあうまちづくり	2件	15,400円
6. 指定なし	2件	130,000円
計	10件	1,992,000円

※寄附件数の合計が合わないのは、1件につき複数の用途指定があったためです。

★寄附者の住所、氏名および金額

住 所	氏 名	寄附金額
熊本県熊本市	横田 徳二様	200,000円
あさぎり町	吉井 妙美様	—

※住所、氏名および寄附金額の公表については、同意された方のみ掲載しています。

★これまでのふるさと寄附金の総額と使用額

寄附件数	寄附金総額	使用額
49件	8,772,000円	1,000,000円

※平成23年度は、新設『あさぎり中学校』のための費用として1,000,000円使用させていただきました。

みなさまからのご寄附に心より感謝申し上げます。「若いまち 豊かなまち そして夢ふくらむ『あさぎり町』」を実現するため、大切に使用させていただきます。

お問い合わせ先 あさぎり町 企画財政課 ☎ 45-7211

あさぎり町保健福祉総合計画策定委員会

『おどんが健康づくり部会』情報②

あさぎり町保健福祉総合計画策定委員会『おどんが健康づくり部会』（那須勝部会長）の平成23年度最後の会議が3月27日に開催されました。

◆『健康21計画・食育推進計画ダイジェスト版』

1月に全戸配布した『健康21計画・食育推進計画ダイジェスト版』、皆さん、読んでいただけただけでしょうか？その後のアンケート調査では、47.8%の人に読んでいただき、読んだ人の98%は役に立った・まあまあ役に立ったという結果でした。



◆平成24年度に向けて『食育5か条』についての意見交換

食育の5つのテーマで意見交換を行ないました。「家族そろって楽しく食べるためには？」というテーマでは、「鍋料理や手巻き寿司など家族で一緒に料理しながら食べるメニューにする」「食事中はテレビを消す」などたくさんの意見が出されました。出された意見は今後の取り組みに生かされます。

お問い合わせ先 あさぎり町 保健環境課 ☎ 45-7216

平成24年度複合健診のご案内

平成24年度の複合健診を次の日程で行います。受診の申し込みをされている方には、5月中旬までに受診票をお届けしますので、日時と場所をご確認ください。

なお、申し込みをされていない方で受診を希望される方は、ご連絡ください。

対象者：40歳以上の方

実施項目：特定健診および後期高齢者健診（血液検査・尿検査・腹囲測定・血圧測定など）、便潜血検査、胸部レントゲン検診、乳がん検診（超音波検査+マンモグラフィ検査）、胃がん検診（バリウム、午前のみ）、腹部超音波検診、子宮がん検診（午前のみ）
※甲状腺検査と前立腺検査は当日申し込んでください。

複合健診巡回予定表

健診日	場所	受付時間	
		7:30~11:00	13:00~14:00
5月28日(月)	須恵文化ホール	全検査	
29日(火)	せきれい館(深田)	全検査	特定・胸部
30日(水)	免田保健センター	全検査	特定・腹部・乳・胸部
31日(木)		全検査	特定・腹部・乳・胸部
6月1日(金)		全検査(マンモグラフィ検査なし)	
2日(土)	白寿荘(上)	全検査	
4日(月)		全検査	特定・腹部・乳・胸部
5日(火)		全検査(マンモグラフィ検査なし)	
6日(水)	岡原保健センター	全検査	
7日(木)		全検査(マンモグラフィ検査なし)	

※胃がん検診、子宮がん検診は、午前中のみ実施します。

【持ってくるもの】

- 保険証 送付してある受診票 タオル 健康手帳 健診料金

お問い合わせ先 あさぎり町 保健環境課 ☎ 45-7216

健康相談日のお知らせ

◎**こころの健康相談** **5月18日(金) 無料 予約制**

精神科医師が相談に応じます。うつ、不眠、心の病気の対応などの相談はお気軽にどうぞ。

◎**子育て・思春期相談** **5月11日(金) 無料 予約制**

◎**メンタルヘルス相談** **5月25日(金) 無料 予約制**

臨床心理士によるカウンセリングです。悩み、ストレスなど心や気持ちの問題かなと思ったらご相談ください。

お問い合わせ先
あさぎり町 保健環境課
☎ 45-7216

いっしょに楽しく参加しませんか！～料理教室のご案内～

男性料理教室

料理の基本を学び自分や家族のための食事作りをしてみませんか？

期 間 平成24年6月～平成25年3月

会 場 免田保健センター調理室

時 間 午前9時30分～正午

内 容 管理栄養士によるミニ講話、調理実習、試食会

対 象 者 60歳以上の男性

定 員 15名（定員になり次第締め切ります）

申込期限 5月25日（金）まで。＊役場保健環境課へ氏名、住所、電話番号、年齢をお知らせください

料理教室に必要なもの エプロン、米1合、材料代



高齢者料理教室

料理をする楽しみ、食べることを通じて毎日をいきいきすごしませんか？

期 間 平成24年4月～平成25年3月

会場・時間 《上教室》 上議場調理室 午前9時30分～正午

《免田教室》 免田保健センター 午前9時～正午

《岡原会場》 岡原保健センター 午前9時～正午

《深田教室》 せきれい館 午前9時30分～正午

内 容 保健師、管理栄養士によるミニ講話、調理実習、試食会

対 象 者 60歳以上の方

申し込み 役場保健環境課へ『氏名、住所、電話番号、年齢』をお知らせください。随時受け付けます。

料理教室に必要なもの エプロン、米1合、材料代

＊申し込まれた方には後日詳細をご連絡します。お気軽にご参加ください。

申込・お問い合わせ先 あさぎり町 保健環境課 ☎ 45-7216

食生活改善推進員と運動普及推進員養成講座の受講生募集



＊食生活改善推進員はどんなことをするの？

「おいしく、楽しく、健康に、私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食生活を中心とした健康づくりのボランティア活動をしています。

＊運動普及推進員はどんなことをするの？

健康づくりのための運動などを地域に普及するボランティア活動をしています。

養成期間 平成24年6月～9月 月2回程度（詳細については調整中です）

実施場所 免田保健センター

対 象 ・あさぎり町内在住の65歳程度までの人
・講座終了後、食生活改善推進員や運動普及推進員としてボランティア活動ができる人

定 員 各15人程度

受 講 料 《食生活改善推進員》 調理実習時の材料代1回300円、米1合

《運動普及推進員》 無料

申し込み方法 ご本人が、5月22日（火）までに直接電話でお申し込みください。



申込・お問い合わせ先 あさぎり町 保健環境課 ☎ 45-7216

介護保険料が変更になりました

65歳以上の方の介護保険料が平成24年度の制度改正などにより引き上げられました。

変更になった**基準保険料額は月額4,700円**です。なお、保険料額は所得等によって次の表のとおり算定されます。

段階	対象者基準	保険料月額
第1段階	・生活保護受給者の方 ・老齢福祉年金受給者で世帯全員が町民税非課税の方	2,350円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	2,350円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、第2段階に該当しない方	3,525円
第4段階 (特例)	世帯の誰かに住民税が課税され、本人は非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	4,230円
※基準額 第4段階	世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税の方	4,700円
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円未満の方	5,875円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上の方	7,050円

◎介護保険制度は、あさぎり町に住所を有する40歳以上の方々と国・県・町とで、定められた割合により負担し、介護を必要とする方を社会全体で支えるための社会保障制度として、国民の共同連帯の理念に基づき設けられたもので、介護保険に要する費用を公平に負担することとされています。

皆さんにご負担いただく保険料は、介護保険制度を支える主な財源の1つであり、被保険者全員が各々の負担能力に応じて保険料を納めていただくことは、公平性の確保や制度の安定運営に欠かすことができないものです。

介護保険料は町民の皆様が利用した介護サービス費をもとに算定されることになっています。(あさぎり町の介護サービス費は年間16億円です。そのうち65歳以上の方で21%、40歳以上64歳以下の方で29%を負担する仕組みになっています)

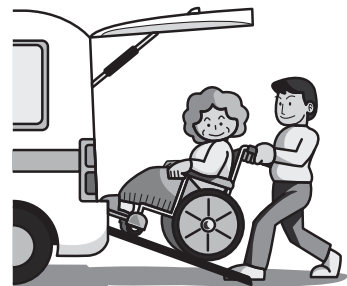
介護保険料の上昇を抑えるためにも、健康に気をつけ、介護予防に取り組みましょう！

(参考1) あさぎり町の介護保険被保険者数と認定者数の推移

	H17	H18	H19	H20	H21	H22
第1号被保険者数(65歳以上)	4,964人	5,009人	5,006人	5,048人	5,057人	5,014人
要介護認定者数	852人	828人	774人	817人	840人	889人

(参考2) あさぎり町の介護保険にかかる概算費用

サービス種別	年間費用	月利用人数
訪問介護等	1億円	220人
デイサービス等	4.5億円	400人
ショートステイ等	1.2億円	100人
福祉用具レンタル等	0.4億円	230人
特別養護老人ホーム等	7.8億円	220人
その他	0.8億円	
計	15.7億円	1,170人



お問い合わせ先 あさぎり町 福祉課 ☎45-7215



A foreigner in Kimono

Since the first time I saw the Japanese traditional dress for ladies, known as a Kimono, I wanted to wear one. My chance came when two of my foreign friends got married in December in Hitoyoshi wearing Japanese traditional dress for the wedding.

To match the theme, I asked a friend of mine if she had a Kimono I could wear. We chose a grey and pink Kimono with a shiny silver Obi.

A nice lady helped me into the layers on the day. I was so surprised how many layers my friend had packed for me with the Kimono but once I had them on, I understood the purpose of each. It looked wonderful and I was so happy. My hairdresser in Hitoyoshi also set my hair perfectly, in a way that complimented the Kimono and he put a gorgeously big, pink flower in my hair.

The overall affect was amazing. I felt very lucky and think it is a good experience for foreigners to have.

Amanda Scott



着物姿のアマンダ

着物を着た外国人

女性用の日本の伝統的衣装である着物を初めて見た時からずっと、私も着物を着てみたいと思っていました。私の外国人の友達2人が、着物を着て昨年12月に人吉で結婚式を挙げた時に、私にも着物を着る機会がやって来ました。

神前での結婚式に合わせて私も着物を着たいと思い、日本人の友達に私が着れるような着物を持っているかどうか尋ねてみました。私達はグレー地にピンク色の柄が入った着物と銀色のキラキラした帯を選びました。

結婚式当日、ある親切な女性に着付けを手伝っていただきました。友達が着物と一緒に貸してくれた下着や小物の多さに大変驚きましたが、着付けてもらううちに、それぞれがどのように使われるのかが分かりました。素晴らしい着付けの仕上がりで、とてもうれしくなりました。髪は人吉の行きつけの美容室できれいにセットしてもらいました。着物に似合うように、豪華で大きなピンク色の花を付けてもらいました。

全てが素晴らしい経験でした。着物を着る機会を持って、私はとてもラッキーでした。外国人にとって良い経験です。スコット・アマンダ (訳: 白柿浩美)

今月の英語 get married = 「結婚する」

例: We will get married in Hawaii in June. 私達は6月にハワイで結婚します。

あさぎ町 青年団

☆アクティブスクール☆アイススケート☆



3月4日、毎年恒例の行事となりつつある、あさぎ町内の小学4～6年生を対象とした交流行事『アイススケート教室』が開催されました。今年は小学生80名、青年団員や助っ人など約19名が参加しました☆バスに乗り込み熊本市内のアクアドームへ出発!!

今回初めてスケートをする子は、最初は「うまく滑れるかな～」と心配していましたが、いざ滑り始めると1～2時間程度で上達しスイスイと滑ることができたようです☆



時間とともに青年団員とも仲良くなり、みんなで時間いっぱい楽しむことができました♪
また来年もたくさんの参加を待っています♪

◇お問い合わせはこちら⇒

asa-seinen@silver.plala.or.jp

◆球磨郡青年団協議会HP

「球磨郡青年団協議会」で検索♪



年金相談がますます
身近になりました

社会保険労務士による出張年金相談が、4月から週3回開催されています。相談は予約制です。相談会場

毎週月・金曜日

人吉市消費生活センター

毎週水曜日(隔週)

錦町農業就業改善センター

多良木町多目的研修センター

◆町民課窓口でも予約ができます。お気軽にお申し込みください。

《町民課での予約時に必要なもの》

・印鑑

・身分証明書(自動車運転免許証などの顔写真入りの公的証明書、または顔写真入りでないものは年金手帳と健康保険証など2種類が必要)

開催会場や日時は、27ページの行事予定表をご覧ください。

予約・お問い合わせ先

八代年金事務所

☎0965-356123

お問い合わせ先

あさぎり町 町民課

☎45-7213

生活保護者は固定資産税が
減免されます

平成24年度の生活保護受給者が申請されると固定資産税が減免されます。

減免申請を希望される方は、税務課

固定資産税窓口までお越しください。

なお、施設に入所され来所が困難な方の代理人が申請書を取りに来られる場合は身元確認が必要となります。

受付期限 5月31日(木)

提出先 あさぎり町役場 税務課

申請に必要なもの

印鑑、平成24年度固定資産税納税通知書、納付書、課税明細書

お問い合わせ先

あさぎり町 税務課

☎45-7212

使用者も労働者も
必ずチェック 最低賃金!

熊本県最低賃金 647円

《この額の効力発生日は平成23年10月20日からです》

お問い合わせ先

熊本労働局労働基準部

☎096-355-3202

無料法律相談所を開設します

あさぎり町社会福祉協議会では、弁護士による法律相談を次のとおり実施します。悩みのある方はお気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。

日時 5月9日(水) 午後1時~午後4時(予約制)

場所 岡原保健センター

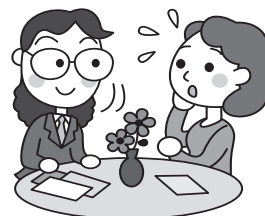
相談料 無料(予約後のキャンセルについては、キャンセル料を負担していただく場合がありますのでご了承ください)

相談時間 1人につき30分

次回開催日 6月13日(水) 旧須恵支所別館(予定)

申込・お問い合わせ先

あさぎり町 社会福祉協議会 ☎49-4505



社協へのご寄附
ありがとうございました

次の方々のご遺族から、あさぎり町社会福祉協議会へ多額のご寄附をいただきました。その使途につきましては、ご芳志に添うよう慎重に考慮し、本町の福祉向上のため大切に使用させていただきます。

ご厚情に深く感謝いたしますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(平成24年3月1日~3月末日受付分まで) ※敬称略

校区	寄附者	故人
深田	中村 千鶴	中村 一
岡原	山田 陽光	山田 茂
免田	蓑田 義勝	蓑田 才工
免田	甲斐 誠	甲斐 忠馬
岡原	立山 恵美子	立山 一幸
上	溝口 慎也	溝口 龍子
上	榎元 妙子	榎元 ヤ工
上	西 栄子	西 田加藏
上	上 美千代	上 幸男
免田	山口 政廣	山口 義信
深田	那須 貴子	平川 芳継
免田	磯邊 ミキ工	磯邊 末光
免田	乙 益 艶子	乙 益 清隆
免田	東 シヅ工	東 五十二



無料法律相談会を行います

裁判所では、5月3日の憲法記念日にちなんで無料法律相談会を開催します。相談内容についての秘密は堅く守られます。

《熊本会場》

日時 5月15日（火）

午前10時～午後3時

会場 くまもと県民交流館パレア
（熊本市手取本町）

《人吉会場》

日時 5月16日（水）

午前10時～午後3時

会場 熊本地方・家庭裁判所人吉支部
（人吉市寺町）

◆相談員 弁護士、裁判所および法務局の職員

◆相談内容

- ① 弁護士による一般法律相談等
- ② 法務局職員による登記、人権問題相談
- ③ 裁判所職員による金銭、土地、家庭問題に関する申し立て手続き

お問い合わせ先

《熊本会場》

熊本家庭裁判所総務課

☎096-206-5147

《人吉会場》

熊本地方・家庭裁判所人吉支部

☎23-48855

自動車税についてのお知らせ

自動車税の納付は

5月31日までに！



自動車税の納税通知書を5月初めにお送りします。納期限までに納めていただきますようお願いいたします。

納期限 5月31日（木）まで

納付場所 最寄りの金融機関やコンビニエンスストア、県地域振興局税務課、熊本県税事務所、自動車税事務所

環境への配慮から

自動車税の税額が増減されます！

環境への配慮から、排気ガスや燃費性能が優れた環境負荷の小さい自動車（新車）は登録の翌年度の自動車税が軽減され、一定年数を経過した環境負荷の大きい自動車は自動車税が加算されます。

*平成24年度に自動車税が加算（約10%）される自動車

《ガソリン、LPG車》

平成11年3月31日以前に登録された自動車

た自動車

《ディーゼル車》

平成12年3月31日以前に登録された自動車

た自動車

お問い合わせ先

球磨地域振興局 税務課

☎24-5793

九州大学公開講座の参加者募集！

九州大学では、宮崎演習林で九州山の樹木や森林動物などの生態的特徴や森と水の係わりに関する知識を深めてもらおうと公開講座を開催します。

講座名 『九州山地の森を知ろう』

開催日時 5月26日（土）～27日（日）

演習林事務所集合 午後1時

実習会場 九州大学宮崎演習林

（宮崎県東臼杵郡椎葉村）

募集人員 20名程度（応募多数の場合、初参加の方を優先して抽選）

必要経費 1名につき講習料、宿泊料（1泊）、食事代（3食分）、保険料として5,000円

申込方法 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、性別をご記入のうえ申し込みください

申込期限 5月14日（月）必着

その他 実習では、山を散策しますので、スニーカー、雨具、軍手、帽子等をご用意ください。

申込先 九州大学宮崎演習林

〒883-0402

宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内949

九州大学宮崎演習林

☎0983-38-1116

お問い合わせ先

〒883-0402

宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内949

九州大学宮崎演習林

☎0983-38-1116

お問い合わせ先

〒883-0402

宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内949

九州大学宮崎演習林

☎0983-38-1116

障がいのある人もない人も共に生きる熊本づくり条例が全面施行されます

障がいのある人に対する県民のみなさんの理解を深め、障がいのある人の権利を擁護する取り組みを進めるための条例が4月1日から全面施行されました。

障がいのある人が差別を受けたり、暮らしにくさを感じたりしないよう、みなさんと共に支え合い、助け合う地域社会を築いていきましょう。

◆条例の4つのポイント

① 県民の障がいのある人に対する不利益取り扱いの防止を図るため、何が不利益取り扱いにあたるかの『ものさし』を示しました

② 社会的障壁の除去のための『合理的配慮』を求める規定を設けました

③ 不利益取り扱い、合理的配慮または虐待に関する相談員を配置した『相談体制』、不利益取り扱いに関する『個別事案解決の仕組み』を設けました

④ 障がいのある人に対する県民の理解を深めるための啓発活動の推進、障がいのある人となない人の交流の機会の提供などの規定を設けました

お問い合わせ先

熊本県健康福祉子ども・障がい福祉局

☎096-333-2236

5 月 休 日 在 宅 当 番 医 (町のホームページでも検索できます)

期 日	上 球 磨	中 球 磨	そ の 他 地 域	小 児 科
5月 3日	仁田畑クリニック (多良木町) ☎ 42-1123	脳神経外科小林クリニック (錦町) ☎ 38-5670	緒方医院 (相良村) ☎ 35-0131	増田クリニック小児科 (人吉市) ☎ 23-3570
5月 4日	井口医院 (多良木町) ☎ 42-5570	たかの眼科 (あさぎり町) ☎ 47-2550		たかはし小児科内科医院 (人吉市) ☎ 24-2222
5月 5日	東 病 院 (あさぎり町) ☎ 45-5711	増田耳鼻咽喉科クリニック (あさぎり町) ☎ 45-8001		公立多良木病院小児科 (多良木町) ☎ 42-2560
5月 6日	犬童耳鼻咽喉科 (多良木町) ☎ 43-0777	岩井クリニック (あさぎり町) ☎ 49-2181		やまむら医院 (あさぎり町) ☎ 45-0005
5月13日	桑原医院 (あさぎり町) ☎ 45-0205	犬童内科胃腸科医院 (あさぎり町) ☎ 45-1125		堤病院附属九日町診療所小児科 (人吉市) ☎ 22-2251
5月20日	こんどう整形外科 (あさぎり町) ☎ 45-6555	田中医院 (錦町) ☎ 38-0061		人吉総合病院小児科 (人吉市) ☎ 22-2191
5月27日	古城病院 (水上村) ☎ 44-0321	高田内科医院 (錦町) ☎ 38-3677		増田クリニック小児科 (人吉市) ☎ 22-3570

* 診療時間は午前9時から午後5時までとなります。なお、諸事情により変更の場合がありますので受診時は医療機関にご確認ください。

5 月 休 日 歯 科 診 療

5月 4日 午前10時～午後4時	詳しくは、にしき歯科医院 (☎38-3886) へお問い合わせください
------------------	-------------------------------------

5 月 休 日 在 宅 当 番 薬 局 (町のホームページでも検索できます)

期 日	上 球 磨	そ の 他
5月 3日	ひこ薬局多良木店 (多良木町) ☎ 49-1011	清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
	百太郎薬局 (錦町) ☎ 28-8123	山口薬局 (多良木町) ☎ 42-2123
5月 4日	たらぎ調剤薬局 (多良木町) ☎ 43-0221	清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
	くるみ薬局 (あさぎり町) ☎ 49-9630	山口薬局 (多良木町) ☎ 42-2123
5月 5日	岡原けんこう堂薬局 (あさぎり町) ☎ 45-6023	清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
	多良木いちご薬局 (多良木町) ☎ 42-6888	山口薬局 (多良木町) ☎ 42-2123
5月 6日	きりん薬局原田店 (多良木町) ☎ 42-6900	清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
	おかざき薬局 (あさぎり町) ☎ 49-2905	
5月13日	エスエス堂きりん本町薬局 (あさぎり町) ☎ 45-6330	
	エスエス堂薬局吉井店 (あさぎり町) ☎ 42-6055	清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
5月20日	くるみ薬局 (あさぎり町) ☎ 49-9630	
		清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
5月27日	水上薬局 (水上村) ☎ 47-8055	清風薬局サンロード免田店 (あさぎり町) ☎ 49-9600
	高階誠心堂錦調剤薬局 (にしき町) ☎ 38-4940	

* 諸事情により変更の場合がありますのでご確認ください。

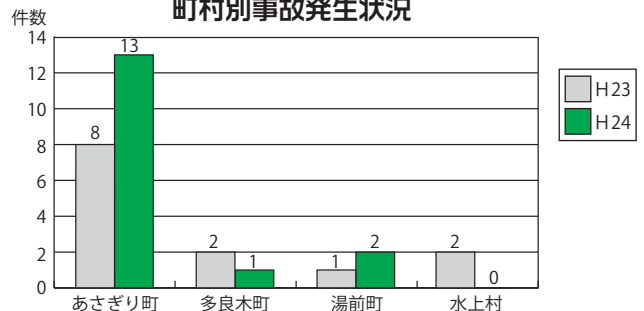


交通事故の発生状況 (1月1日から3月末日まで)

管内の事故情勢

	人身事故件数	死者数	負傷者数
平成 23 年	13 件	1 人	15 人
平成 24 年	16 件	0 人	23 人
前年比	+ 3 件	- 1 人	+ 8 人
前月比	+ 11 件	± 0 人	+ 18 人

町村別事故発生状況





◎本庁舎

- 総務課 ☎ 45-1111
- 企画財政課 ☎ 45-7211
- 税務課 ☎ 45-7212
- 町民課 ☎ 45-7213
- 会計課 ☎ 45-7224
- 保健環境課 ☎ 45-7216
- 教育委員会 ☎ 45-7226
- 商工観光課 (無料職業紹介所) ☎ 45-7200

◎東庁舎

- 建設課 ☎ 45-7221
- 上下水道課 ☎ 45-7222
- 農林振興課 ☎ 45-7218
- 商工観光課 ☎ 45-7220
- 農業委員会 ☎ 45-7225

◎総合福祉センター

- 福祉課 福祉総合 ☎ 45-7214
- 福祉課 高齢福祉 ☎ 45-7215
- 福祉課 地域包括支援センター ☎ 45-7231
- 福祉課 介護・障害認定審査会 ☎ 45-3920

◎各支所など

- 議会事務局 ☎ 47-0312
- 上支所 ☎ 47-0311
- 岡原支所 ☎ 45-2222
- 須恵支所 ☎ 45-1121
- 深田支所 ☎ 45-1133
- しらがね寮 ☎ 45-6668
- 社会福祉協議会 ☎ 49-4505
- 学校給食センター ☎ 45-7232

(土・日・祝祭日の支所への電話は、役場本庁舎へ転送されます)

日	月	火	水	木	金	土
公共料金(4月分)のお知らせ 【保育料、介護保険料、町営住宅使用料、上下水道使用料】 納期限 5月1日(火)		1 公共料金(4月分)納期限 軽自動車税(全期)納期限 子育てサロン上会場 社 旧上村役場 (9:30~11:30)	2 年金相談 町 錦町農業就業改善センター (9:00~17:00 予約制)	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日 人吉影絵劇サークル『まつぼっくり』公演 教 須恵文化ホール (14:00 開演)
6 リサイクルの日(岡原) 保	7 母子手帳交付 保 免田保健センター (9:00~9:20 受付) 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:00~17:00 予約制)	8 上転倒予防教室 保 白寿荘 (9:30~) 須恵転倒予防教室 保 須恵文化ホール (13:30~)	9 年金相談 町 多良木町多目的研修センター (9:00~17:00 予約制) 免田転倒予防教室 保 総合福祉センター (13:30~) 無料法律相談 社 岡原保健センター (13:00~16:00 予約制)	10 深田転倒予防教室 保 せきれい館 (13:30~)	11 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:30~16:30 予約制) 子育て・思春期相談 保 免田保健センター (14:00~ 予約制)	12
13 リサイクルの日(免田) 保 あさぎり町スポーツフェスティバル 教	14 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:00~17:00 予約制)	15 子育てサロン Humming 社 温華乃遥 (9:30~11:30) 岡原転倒予防教室 保 岡原保健センター (13:30~)	16 年金相談 町 錦町農業就業改善センター (9:00~17:00 予約制) 育児相談 保 免田保健センター (9:30~11:00)	17	18 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:30~16:30 予約制) こころの健康相談 保 免田保健センター (予約制)	19
20 リサイクルの日(上) 保	21 母子手帳交付 保 免田保健センター (9:00~9:20 受付) 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:00~17:00 予約制)	22 上転倒予防教室 保 白寿荘 (9:30~)	23 年金相談 町 多良木町多目的研修センター (9:00~17:00 予約制)	24	25 公共料金(5月分)口座振替日 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:30~16:30 予約制) メンタルヘルス相談 保 免田保健センター (予約制)	26
27 リサイクルの日(須恵・深田) 保	28 年金相談 町 人吉市消費生活センター (9:00~17:00 予約制)	29	30 年金相談 町 錦町農業就業改善センター (9:00~17:00 予約制)	31 公共料金(5月分)納期限	公共料金(5月分)のお知らせ 【保育料、介護保険料、町営住宅使用料、上下水道使用料、固定資産税(第1期)、百太郎溝土地改良区費(前期)】 口座振替日 5月25日(金) 納期限 5月31日(木)	



ベーグルの樹の川口さん

No.5 菜園の実ラスク

小袋8まい入り／箱入り(小袋2袋入り)

あさぎり町産の新鮮な野菜(ほうれん草、にんじん、紫いも)や果物(ブルーベリー)を熊本県産の小麦粉に練り込んで作った野菜たっぷりのラスクです。

あさぎり町産の大豆からとれた『おから』も入っていてサクツとした食感が大人気!

お問い合わせ
ベーグルの樹(☎45-1228)



ふるさと振興社の倉元さん

No.6 あさぎり豆乳

200ml／500ml

あさぎり町産の大豆『ふくゆたか』の大粒1等～2等を使い、自然のうまみがギュッとつまった豆乳です。

大豆固形分11%以上のこの豆乳は、飲むだけでなく、豆腐や湯葉を簡単に作ることができ、お菓子や料理にも活用できる商品です。

お問い合わせ
あさぎり町ふるさと振興社(☎47-0590)



あさぎり町推奨商品認証制度とは・・・

『あさぎりブランド』に向けた取り組みの一つで、あさぎり町産の農林畜産物を主原料とした品質的にも優れている“おススメ商品”として認証する制度です。

今月の1枚



～『今日のあさぎり町』より～



H24.3.30

りゅうきんかの花が咲きました
免田校区の丸池に咲くあさぎり町の花『りゅうきんか』です。今年もかわいい花を咲かせました。

町ホームページでは、あさぎり町の一日の出来事を写真でご紹介しています。
<http://www.asagiri-town.net/>



あとのまつり 編集後記

早くも5月号。年々、月日の経過を早く感じるようになり、気付けば周りの友人など所帯を持つ者が増えてきました。2012年になってから結婚式は既に3回出席しており、もうそんな歳か…と感じる今日この頃。とは言ってもまだまだ落ち着く予定もありません。

それにしてもご飯がおいしいですね。体重の増加が止まりません。まだ見ぬ未来の花嫁のため、たるんだ身体と精神に鞭を打ちケイン・コスギのようなボディーになりたいものですね。
宅野 心

3月から4月にかけて歴史に残る行事が続きました。

今回は3月に行われた5つの中学校の閉校記念式典を掲載しています。各学校とも涙雨となった式典でしたが、どの会場も学校を愛し、誇りに思う気持ちがあふれていました。

次号には、あさぎり中学校の開校式を掲載します。

役場も人事異動があり、担当者が変わっている部署もありますが、今年度も引き続き広報担当をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(ko)

あさぎり町の人口 (4月1日現在)

総数:16,807(-107)人／世帯数:5,836(-11)戸／男:7,907(-55)人／女:8,900(-52)人